

令和6年度 美術科「年間学習計画」＜1年＞

1 学習の目標			
○対象や事象を捉える造形的視点について理解するとともに、意図に応じて表現方法を工夫し、表すことができるようになる。 【知識・技能】			
○自然の造形や美術作品などの造形的な良さや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりすることができるようにする。 【思考・判断・表現】			
○楽しく美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく態度を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】			
2 学習の内容			
学期	題材名	教材名	教材の目標
			主な到達すべき目標
一 学 期	オリエンテーション鑑賞 (1h)	・中学校美術の世界へようこそ	<input type="checkbox"/> 中学校の美術の学習内容や授業について理解することができる。 <input type="checkbox"/> 用具や教科書等について、使い方等を知ることができる。
	1 スケッチ (4h)	・見つめると見えてくるもの	<input type="checkbox"/> 興味を持って、教科書や美術資料の作品を見ている。 <input type="checkbox"/> モチーフを観察して感じたことや考えたことを言葉で表すことができる。 <input type="checkbox"/> モチーフの形や色などの特徴を捉えることができる。 <input type="checkbox"/> モチーフと向き合い、対象の形や色などの特徴を捉えて表すことができる。 <input type="checkbox"/> 様々な素描表現の工夫を他の作品の鑑賞から感じ取ることができる。
	2 モダンテクニック (13h)	・自分の色を見つけて	<input type="checkbox"/> 様々な制作方法や着彩方法・表現を理解することができる。 <input type="checkbox"/> 色彩の持つイメージから、自分が表現する主題を生み出すことができる。 <input type="checkbox"/> 色の持つ美しさ、表現の多様性と可能性に気づき、自分だけの色を作り出すことができる。 <input type="checkbox"/> 表現方法を試行錯誤することができる。 <input type="checkbox"/> 描画材の特徴を生かし、制作をすることができる。
	2 デザイン (12h)「レタリング」(文字絵)	・文字っておもしろい	<input type="checkbox"/> 興味・関心を持って取り組み、計画的に制作を進めている。 <input type="checkbox"/> 字の意味について調べたり考えたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 表したい制作テーマを具体的に決めることができる。 <input type="checkbox"/> アイディアスケッチをして構想を練ることができる。 <input type="checkbox"/> 定規等を用いて、丁寧な下描きができる。 <input type="checkbox"/> 基礎デザインでの絵の具の溶き方や塗り方を理解し、美しく丁寧に彩色することができる。 <input type="checkbox"/> 作品の良さや美しさ、表し方の工夫を味わい、感じたことを自分の言葉で説明することができる。
	3 鑑賞 (1h)	・絵の中をよく見ると	<input type="checkbox"/> 美術作品と向き合い、作品から自分なりの物語や意味を感じ取り、作品鑑賞の楽しさを知ることができる。 <input type="checkbox"/> 場面の状況や人物の雰囲気などから、作者が登場人物に託した思いについて想像し、意見を出し合うことができる。
二 学 期	4 鑑賞 (1h)	・身の回りのデザイン	<input type="checkbox"/> 使う人の目的や願いに応じてデザインされた身の回りのものに目を向け、デザインの意味について関心を持つことができる。 <input type="checkbox"/> デザイナーの制作に向かう姿勢や表現の特徴について考え、デザインされたものの見方や感じ方を広げ、良さや魅力を味わうことができる。
	5 デザイン (5h)	・広がる模様の世界	<input type="checkbox"/> 目的や条件などを基に、身近なものの形や色彩の美しさを捉えて構成や装飾を考え、配色や着彩を工夫し表現することができる。 <input type="checkbox"/> 構成美の要素を意識して、変化や統一のある画面を作ることができる。 <input type="checkbox"/> 色の性質を理解して、配色を工夫することができる。 <input type="checkbox"/> 美しく彩色することができる。 <input type="checkbox"/> 作品の特徴や美しさを味わい、作者の意図を感じ取ることができる。
	6 彫刻 (8h)	・じっくり見ると見えてくる	<input type="checkbox"/> 自然物や身近にあるものを見つめ、形や色、質感などの特徴などから主題を生み出し、構成や材料、用具を工夫して立体で表現することができる。 <input type="checkbox"/> 身近なものの形や色などの特徴や美しさに関心を持つことができる。 <input type="checkbox"/> アイディアスケッチを行いながら主題を生み出し、表現の構想を練ることができる。 <input type="checkbox"/> 材料を選択したり、用具の使い方を考えたりしながら、形や色、質感などを工夫して表現することができる。 <input type="checkbox"/> 作品の形や色の特徴を基に、良さや工夫を感じ取ることができる。

※進み具合によって、順番が変わることがあります。

令和6年度 美術科「年間学習計画」〈2年〉

1 学習の目標			
○ 対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。 【知識・技能】			
○ 自然の造形や美術作品などの造形的な良さや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【思考・判断・表現】			
○ 主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】			
2 学習の内容			
	題材名	教材名	教材の目標
			主な到達すべき目標
一 学 期	オリエンテーション 鑑賞 絵画(4h)	(オリエンテーション) ・心のイメージを形に	<input type="checkbox"/> 愛着のあるものの鑑賞から特徴を捉え、主題を生み出すことができる。 <input type="checkbox"/> 様々な素材の違いを鉛筆の表現を工夫しながら描くことができる。
	1 鑑賞 (1h)	・日本美術の魅力	<input type="checkbox"/> 代表的な屏風絵の鑑賞を通して、日本美術の世界を味わうことができる。 <input type="checkbox"/> 屏風絵の表現の良さや美しさ、制作者の意図と創造的な工夫、美術文化の継承と想像について考え、鑑賞することができる。
	2 絵画(13h)	・文化の出会いがもたらしたものの 屏風制作 材料：屏風	<input type="checkbox"/> ジャポニスムの表現の特徴や美しさを考え、鑑賞を通して、日本の美意識の表現を学ぶことができる。 <input type="checkbox"/> 作品の良さや美しさ、作者の心情を味わい、感じ取ったことを文章や言葉で伝えることができる。 <input type="checkbox"/> 日本美術の魅力について考えることができる。 <input type="checkbox"/> 屏風の効果を意識しながら、制作のテーマ「日本の四季」の構想を練り、主題を生み出すことができる。 <input type="checkbox"/> 四季のイメージに合った着色方法を選択し、制作することができる。
二 学 期	3 鑑賞(2h)	・構図に思いをのせて 写真表現	<input type="checkbox"/> 写す角度や配置、拡大や縮小、光や陰影、時間の静止などに着目し、表したいイメージを持って表現することができる。 <input type="checkbox"/> 被写体の印象や瞬間の美しさなどをもとに、思いの表し方を工夫しながら、構想を練ることができる。 <input type="checkbox"/> 写真表現の特性を生かして、意欲的に表現活動に取り組むことができる。
	4 デザイン (15h)	・癒しの芸術 トリックアートの世界を創造しよう トリックアートの効果を用いた表現を味わおう	<input type="checkbox"/> いろいろなトリックアートの作品を鑑賞し、トリックの工夫や空想の世界の面白さを味わうことができる。 <input type="checkbox"/> トリックの種類や平面への描き方を理解することができる。 <input type="checkbox"/> 空想の世界の構想を練ることができる。 <input type="checkbox"/> 表現意図に合った着色方法を選択し、トリックの工夫を取り入れながら制作することができる。

※ 進み具合によって、順番が変わることがあります。

令和6年度 美術科「年間学習計画」〈3年〉

1 学習の目標			
○対象や事象を捉える造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求し、創造的に表すことができるようにする。 【知識・技能】			
○自然の造形や美術作品などの造形的な良さや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、機能性と洗練された美しさとの調和、美術の働きなどについて独創的・総合的に考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。 【思考・判断・表現】			
○主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】			
2 学習の内容			
学期	題材	教材名	教材の目標
			主な到達すべき目標
一 学期	1鑑賞(1h)	・時代を超えて美を探求する思い	<input type="checkbox"/> 主体的な美術の学習の始まりを意識することができる。 <input type="checkbox"/> 造形的な良さや美しさ、作者の意図や願いなどを感じ取り、自分の価値意識を持って作品を味わうことができる。
	2自画像(21h)	・今を生きる私へ	<input type="checkbox"/> 自分自身を客観的に見つめ、自分自身の内面を感じ取ることができる。 <input type="checkbox"/> 自分自身の内面と、周囲とのつながりについて考え、作品の主題を生み出すことができる。 <input type="checkbox"/> 表現方法や材料の生かし方を工夫して表現することができる。 <input type="checkbox"/> 自他の作品の良さや作者の心情を感じ取り、言葉で表すことができる。
二 学期	3鑑賞(1h)	・作品は語る	<input type="checkbox"/> 作品が描かれる時代背景や、描かれる題材にも興味関心を持ち、作品を深く味わうことができる。 <input type="checkbox"/> 作品の良さや美しさ、工夫などを感じ取り、自分の思いを持って鑑賞することができる。
	4篆刻(11h)	・イメージを追い求めて	<input type="checkbox"/> 篆書体の起源や陰刻と陽刻の違いについて理解し、制作の見通しを持つことができる。 <input type="checkbox"/> 自分の名前の篆書体を知り、字のバランスや印面の案を考えることができる。 <input type="checkbox"/> 篆刻の制作の仕方を知り、印刀を使いながら考えた形を表すことができる。 <input type="checkbox"/> 量感を意識しながら持ち手のデザインを考えることができる。 <input type="checkbox"/> 様々な種類の耐水ペーパーを使って、作品を美しく仕上げることができる。 <input type="checkbox"/> 自他の作品の良さや美しさ、工夫された点について味わい、感想等を伝え合うことができる。
	6鑑賞(1h)	・人が生きる社会と未来	<input type="checkbox"/> 作品の造形的な良さや美しさ、制作者の心情や意図、創造的な表現の工夫を感じ取り味わうことができる。 <input type="checkbox"/> 作品を通したメッセージへの理解と社会との関わり方を深めることができる。 <input type="checkbox"/> 制作体験を基に、美術の可能性について話し合う。 <input type="checkbox"/> アートイベントやアートプロジェクトなどの催しへの参加や体験を通し、社会と美術の関わりを理解する。 <input type="checkbox"/> 七夕祭りや光のページェントなど、美術と地域とのつながりを考える。

※ 進み具合によって、順番が変わることがあります。